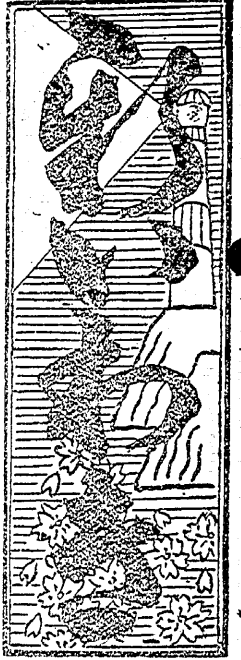


日 五 十 二 月 九



日 報 新 報 毎 日 出 版  
一 千 五 百 八 十 號  
一 九 一 一 年 十 月 六 日  
代 理 人 牛 谷 政 吉  
發 行 所 新 報 社 大 町 三 三  
新 報 社 大 町 三 三

### 地下採掘の内に郷の惨害

#### 採掘後十年前後にて 地上の龜裂馳緩から 家は傾き井水は涸渇

田面沈下の甚だしきは三尺に及ぶ  
四百の被害者が共同戦線

#### 此の事實を認るは 出来まい

平町民を擧げて反對する警炭  
出願の同町地下採掘問題は一  
部町議及び炭礦側と特種關係  
を有するものに町民と相容  
れない策動ある爲め町内全區  
長の努力により約四千戸の連  
署を蒐集し仙台嶺山監督局に  
陳情書を提出する所となり反  
對の聲は益々擴大強化されて  
警炭の所在する内郷村が地上  
に及ぼせる甚大なる被害に立  
きつゝ多年炭礦の冷淡な態度  
に忍んで来た厚伏より起き揚  
がり被害部民の共同戦線を以  
て猛然たる交渉に出づべく調  
査準備中であるが部民側では  
今回の強硬なる態度を採るに  
先き立ち態度が炭礦に對して  
適當なる處置を求むる一方に  
於ては嶺山監督局に向つて詳  
細なる被害地の調査を請ひた  
るも其の中に係員を派すべし  
とのみで未だに一回の現地踏  
査を行はれず兩者共に曖昧な  
る屈折の甚だしきに不満の叫  
びを投げられてゐるが共同戦  
線は大字白水、綴御殿等が相  
結ぶもので村内宮部落には慘  
害少なくないのであるが殆ん  
ど全戸が會社側の準備關係者  
である爲め除かれたものゝ如

其の結果と見られる單獨の  
訴訟が同地高萩辰男氏から提  
起の火蓋を切られ炭礦側では  
更今の如く狼狽してゐる高萩  
氏の訴訟は住家の陥没に係る  
もので宮地内には尙ほ同様の  
被害が多く畑地の龜裂馳緩約  
六町歩に達し過乾による干害  
で陸稻の耕作不能に陥つてゐ  
る尙ほ漸く調査完了に近づい  
た被害の概要は左記の如く地  
下採掘後漸く十年前後に於て  
此の慘害を見せつけられてゐ  
るが同村農家戸數七百の中被  
害關係者四百戸に及ぶ據範圍  
のもので平町地下採掘に案外  
關心をもたなかつた一部少數  
の人々にも初めて驚きの眼を  
見拂はれてゐる

#### 吾等の望む 縣會議員

大領庫氏談

選挙の都度政黨の公認と云ふものを大書されるのであるが公認とは何を意味するのであるかと云へば單に其の政黨が推したと云ふだけで其の人物や政策に深い關係がなく誰れも同じ様に縣會議員の様なことを以て選挙民にのぞまれることは甚だ無意味でないかと思ふ、立憲政治の下に於て政黨の存在は是認する、殊に國會にあつては國政を料理して行くも、及言すれば政黨の政策と相まつて適正のものを選ばんと云ふことになさねばならぬのであるが縣會には其の要を考へられぬ、強へて言へば地方議會に政黨の進出は望ましくない、

#### 雨の爲棄權減少か 午前中に二千五百

投票開始前詰かけた八十名  
皮切は吉田寅之輔さん

#### 郷土史抄

遺影を偲ぶ

（瀧川家の史料探訪）  
瀧川 史

#### 議員祝詞

維新治十一年六月一日、縣會開會の式を行ふに方り、閣下の親臨を辱ふす、議員等感喜に堪へざるなり、以て閣下上に高意を牧民に注意、施政の便否を全會の公議に問はれんとし、之を慈愍せらるゝもの故に年あり、我々等今議員の任に膺り、敢て其分を盡さざる可んや、恭しく惟れは、誓に聖詔に曰、廣く會議を起し

同町に於ての投票の日は蓋は午前二時半から詰めかけたと言ふ計票町の吉田寅之輔氏次へて後藤節太郎氏、鎌田町を以ていた八十餘名が數分を出でずに投票を終り其れに相次いで午前十時迄に一千六百、正午に及んで二千二百四十一に達する清き一票の群れに賑はひ四千餘の有権者に對する斯の成績は朝雨に休業を覺悟させた後の晴れに投票所へ誘はれた觀があつて棄權が少なれば天候によるものと見られるもの多かつたが郡内四萬餘の投票が各候補の得票に如何なる振り割を見せることが平第三小學校、小川小學校、植田小學校の三團票所共に午前八時から謎の蓋を開けられる筈である

#### 土砂崩壊で交通杜絶

何れも今日午前中に復舊

#### 稲の水没

減水が早かつたので被害はない模様

#### 神谷農事實行組 合長會

#### 去るに當つて

唯野稅務署長

殊に地方稅の納稅、取分け町村稅の納稅に付ては一層の理解を得ることが最も重要であると感ずるのであります、素より納稅の義務は我國民の三大義務の一つになつてゐるのであります、その成績は遺憾ながら良好であるとは申されないのであります、此處に於て納稅思想の涵養と納稅成績の向上等につき大に意を用ひ浪花節の講演會であるとか納稅標語を印刷して各納稅者に配布するとかその他種々方策を考究しつゝあるものであります、其の他酒造業の進捗發達を圖るが爲めに優良酒の醸造に關する座談會を催し一面に於ては酒價の販賣統制の爲めには酒造家と販賣業者とは密接なる關係を有するので大に融和を圖る必要があるものであります、何れにしても在職三年八月は相當永い期間であるが少しも仕事は思ふ様に進行はしてゐないので其の仕事の半ばに於て平町を去ると云ふことは寔に遺憾の極みであります、

